

季節性インフルエンザとの同時流行を想定した 新型コロナウイルス感染症の対応について

新型コロナウイルス感染症につきましては、この冬さらに感染力の強いオミクロン変異株の流行が予測されることや、行動制限の緩和が維持されること等により、今夏（第7波）より感染が拡大することが想定されます。

さらに、南半球で見られたように季節性インフルエンザも流行し、発熱患者が今までにない規模で多数発生し、医療のひっ迫が懸念されます。このような状況を踏まえ、本市における第8波に向けた体制強化について報告します。

1 明石市の新型コロナウイルス感染症発生状況 資料

2 第8波への対策

＜参考＞ 第8波の予測（国想定シナリオによる感染見込み）

区分	新型コロナ	インフル	計	備考
国	45万人/日	30万人/日	75万人/日	新型コロナ最大感染数26万人(8/19)
県	1.9万人/日	1.5万人/日	3.4万人/日	新型コロナ最大感染数1.23万人(8/11)
明石市	1,100人/日	900人/日	2,000人/日	新型コロナ最大感染数897人(8/10)

※新型コロナ：今夏、最も感染状況が悪化した沖縄県の感染状況と同規模

※インフル：直近5年の最大値2018/2019シーズンと同規模

（1）医療提供体制の強化

明石市医師会、市内の病院、消防局、あかし保健所による医療連絡会を開催し、第8波にむけた今後の医療体制について協議し体制を整備しました。

① 外来医療体制（発熱外来等 約120か所、陽性者診察・検査 13病院）

発熱外来以外の医療機関でも、かかりつけ患者から発熱等の受診相談があった場合、自己検査や電話診療等を活用し自院で対応し、新型コロナと診断した場合は初期治療を行う。また、自宅療養中の患者の健康管理を行い、悪化した場合は保健所と連携して入院調整を行う。

② 入院医療体制（新たに1病院4床が増加し、入院病床 10病院94床）

引き続き入院病床の増設に努める他、新型コロナ病床を持たない病院に新型コロナ以外の疾患等で入院する際に、スクリーニングで陽性であっても、新型コロナ軽症であれば入院治療等を継続する。

③ 救急医療体制

一次救急（夜間応急診療所）、二次救急（市内12病院）で、新型コロナが陽性かどうかにかかわらず患者を受け入れる。ただし、新型コロナにより重症化のおそれがある場合は、専門病院と病病連携を行ない、適切に対応する。

(2) 自主療養制度についての啓発

第7波より発熱外来の負担軽減のため自主療養制度が始まっており、市民の皆様へは重症化リスクや症状に応じた外来受診・自主療養について協力を呼びかけています。

<外来受診・療養イメージ>

重症化リスクの高い方 (高齢者、基礎疾患のある方、小学生以下の子ども、妊婦)	かかりつけ医や発熱外来を受診。 新型コロナ陽性の場合は、コロナ治療薬や解熱剤等の処方。 インフルエンザ陽性の場合は、医師判断により抗インフルエンザ薬の処方。
上記以外の重症化リスクの低い方	コロナ検査キットで自己検査を行い、陽性であれば自宅にて自主療養。 症状悪化時等は、あかし保健所または兵庫県新型コロナ健康相談コールセンターに相談(24時間対応)。 インフルエンザの疑いがある場合は、県が公表する電話診療やかかりつけ医等にて診断を受け、医師判断により抗インフルエンザ薬の処方。

(3) 自宅療養中の相談体制

全数把握の見直しにより、発生届の対象外となる方や、自己検査で陽性となる方など、保健所に情報がない陽性者が増加することから、療養中の支援や相談など患者に寄り添った対応ができるよう、あかし保健所の電話回線を増設して相談体制を充実させています。相談窓口については、医療機関で陽性判明時に配布するチラシや、市ホームページ、広報あかし等で案内しています。

(4) 高齢者施設等への対応

施設職員等への検査に活用してもらうため、国から提供を受けた抗原検査キットを高齢者施設等へ配布しました。また、保健所職員や感染対策の専門知識を持つ看護師が施設を訪問し、施設の実情に合った感染対策について指導・助言を行う「環境ラウンド」を57施設に実施しています。さらに11月に感染対策に係る研修会を施設職員向けに開催し、保健所長より新型コロナ第8波とインフルエンザ同時流行への備えについて改めて呼びかけました(94施設参加)。

(5) ワクチン接種の推進

引き続き、希望する全市民の方々が早期に新型コロナウイルスワクチンを接種できるよう、接種体制を整えるとともに、市ホームページや広報紙などを通じてワクチン接種の有効性や安全性、副反応など、正確な情報発信に努めていきます。

<参考>新型コロナワクチンの接種状況(11/30時点)

	対象者数 (R4.10.1住基)	初回接種 (1・2回目接種)		オミクロン株対応ワクチンの接種 (3回目以降接種)	
		接種者数	接種率	接種者数	接種率
60歳以上	96,716	90,276	93.34%	21,874	22.62%
12~59歳	174,086	140,641	80.79%	19,585	11.25%
小児(5~11歳)	20,394	2,047	10.04%	-	-
計	305,294	239,703	78.52%	41,528	13.60%

明石市の新型コロナウイルス感染症発生状況

1 陽性者数の状況（11月30日公表時点） ※以降公表日ベース



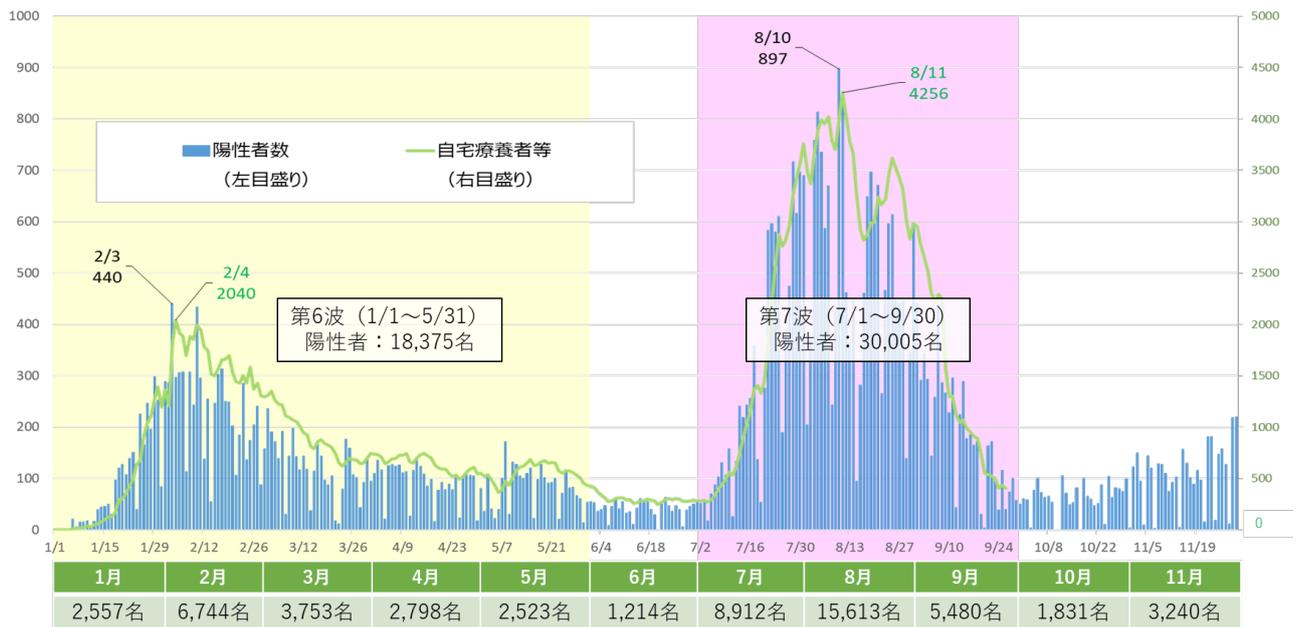
※陽性者数は医療機関からの報告分を集計（以降同じ）

（医療機関を受診していない自主療養者は含まない）

※入院中は、市で把握している患者数。その他の療養状況は、9月26日からの全数把握の見直しにより不明

※死亡者数には市外発表の6名を含む

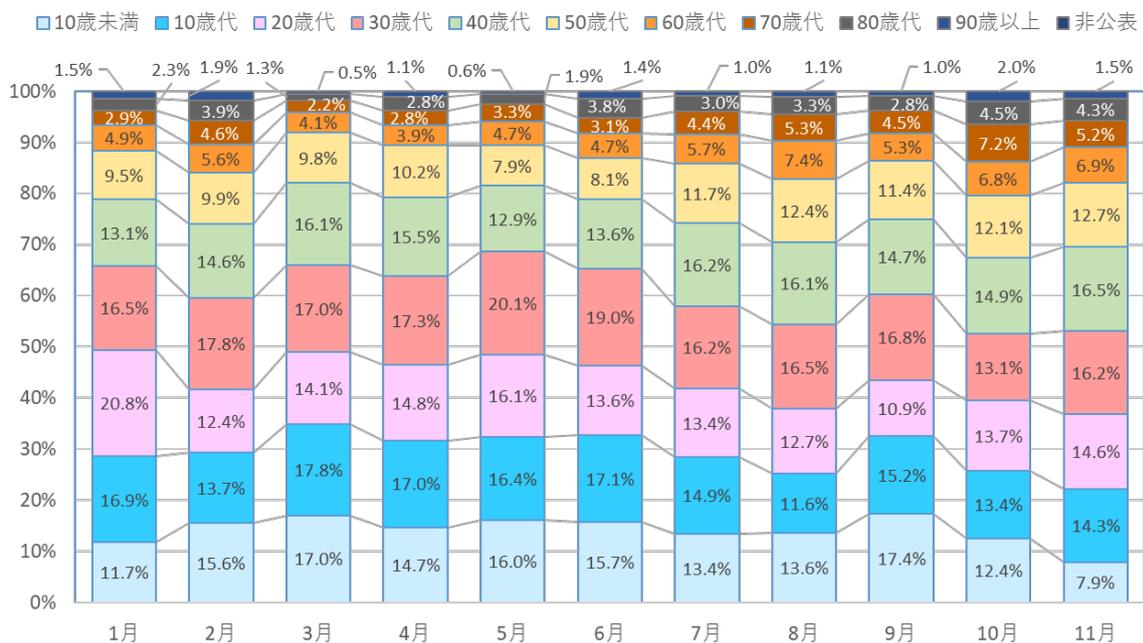
2 陽性者・自宅療養者等の推移（1月1日～11月30日まで）



※自宅療養者等＝入院・宿泊療養調性者及び自宅療養者

※9/27以降の自宅療養者数は全数把握の見直しにより不明

3 陽性者の年代別構成の推移（1月1日～11月30日まで）



4 小児（15歳以下）感染の状況（令和4年1月1日～令和4年9月26日）

陽性者数	第6波						第7波		
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月 (~26日)
全体	2,557	6,744	3,753	2,798	2,523	1,214	8,912	15,613	5,200
	18,375						29,725		
15歳以下	492	1,651	1,052	699	656	331	2,040	3,256	1,468
	4,550 (15歳以下割合：24.8%)						6,764 (同：22.8%)		

※全数把握の見直しにより15歳以下の人数把握ができないため、9/26までで集計

5 死亡者数の推移（令和4年1月1日～令和4年11月30日）

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
死亡者	1	23	9	6	1	1	15	16	11	3	5
	40 (致死率0.22%)						42 (同0.14%)				
うち65歳以上	1	22	9	5	1	1	15	15	11	3	4
	38 (致死率2.20%)						41 (同1.17%)				

※致死率 = 死亡者 / 陽性者数

6 クラスターの発生状況（令和4年1月1日～令和4年9月26日）

※全数把握の見直しにより発生状況を把握できないため、9/26までで集計

■ 第6波：令和4年1月～5月

No	種別	件数
1	学校・園	62件
2	福祉（高齢者・障害）関連施設	25件
3	医療機関	11件
4	事業所	3件
5	行政施設	2件
6	児童福祉施設	1件
合計		104件

■ 第7波：令和4年7月～9月26日

No	種別	件数
1	福祉（高齢者・障害）関連施設	58件
2	医療機関	14件
3	事業所	5件
4	児童福祉施設	3件
5	学校・園	2件
6	行政施設	1件
合計		83件

《参考》 9月27日以降の発生状況（令和4年9月27日～令和4年11月30日）

年代別	0歳	1～4歳	5～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳以上	合計
陽性者	43	195	300	744	762	820	842	659	222	138	312	229	85	5,351
	発生届受理件数													1,127